

2020/12/7

株式会社リミックスポイント

報道関係者各位

「一般社団法人日本 MA-T 工業会」に設立に伴い、 リミックスポイントの特別会員への加入が承認されました

株式会社リミックスポイント（証券コード：3825、本社：東京都港区六本木三丁目2番1号、代表取締役社長 CEO 小田玄紀）（以下「当社」といいます。）は、MA-T（Matching Transformation System: 要時生成型亜塩素酸イオン水溶液）（以下、「MA-T」といいます。）の普及と価値向上を図る目的として設立された、一般社団法人日本 MA-T 工業会（事務局：東京都千代田区、代表理事：川端克宜）（以下、「日本 MA-T 工業会」といいます。）の特別会員となりましたので、お知らせいたします。

**remixpoint**

また12月1日、日本 MA-T 工業会設立や、日本 MA-T 工業会とアース製薬株式会社（本社：東京都千代田区、社長：川端克宜）による、MA-T に関する最新研究成果の発表並びに加盟企業による各領域での技術開発の可能性を共有する、記者発表会も開催されております。



世界規模で感染症対策が喫緊の課題となっている今、革新的な酸化制御技術である MA-T の産官学によるオープンイノベーションは、日本をはじめ世界への影響を期待できるものです。記者発表会では、MA-T を使った新型コロナウイルス（COVID-19）に関する研究や、その他 MA-T を活用した最新の研究成果が発表され、それらの中には世界初の研究成果も含まれました。

※東北医科薬科大学医学部感染症学教室特任教授／

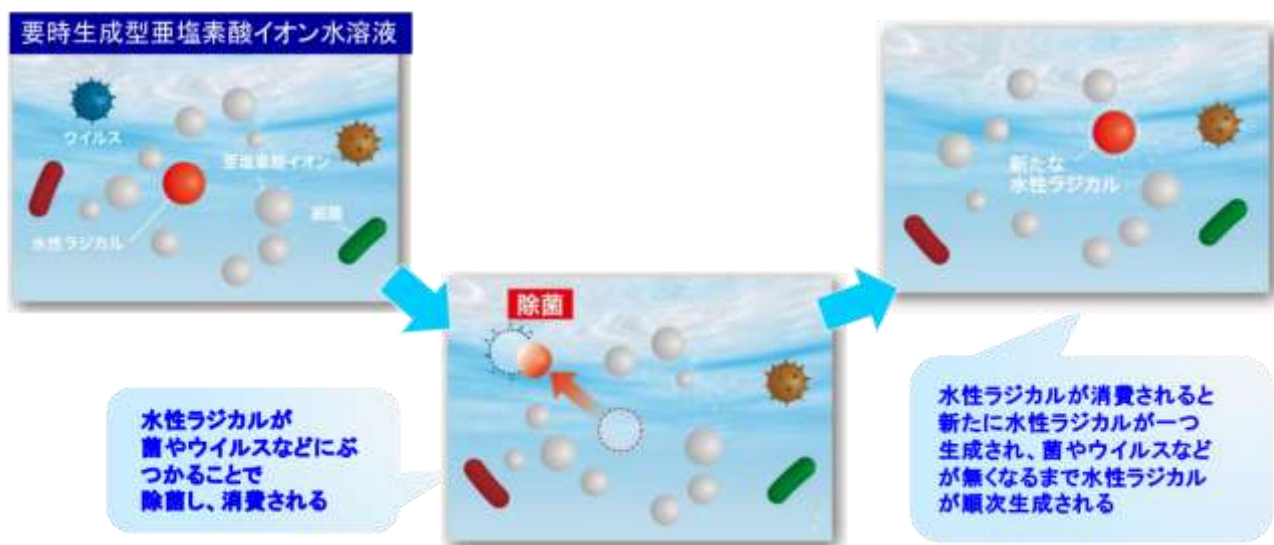
東北大学名誉教授の賀来満夫氏による来賓挨拶の様子

■MA-Tとは

株式会社エースネットが 17 年の歳月をかけて開発した、**高い除菌力と高い安全性の両立を実現する**除菌・消臭剤のシステムで、多くの公共交通機関、ホテルなどで採用されています。また、公共交通機関のトイレでは除菌・消臭を目的に噴霧も行われています。

MA-Tのメカニズム（新規作用機序）

大阪大学にて**MA-Tの水性ラジカル生成機構**が解明され、
制御された水性ラジカルが**必要な時に必要な量だけ生成する仕組み**



※日本 MA-T 工業会からの配布資料より引用

これまでに、MA-T の消毒効果については、2002 年、2012 年にそれぞれ流行した SARS コロナウイルスおよび MERS コロナウイルスが、MA-T を 0.01%含む水溶液によって有効に消毒できることが実証されていました。新型コロナウイルスに対しての効果も明らかとなり、医療現場における二次感染の防止のほか、マスクや防御服に対しても消毒して直ぐに使うことのできる液剤として役立つことが期待されます。

成分：MA-T（要時生成型亜硫酸イオン水溶液）

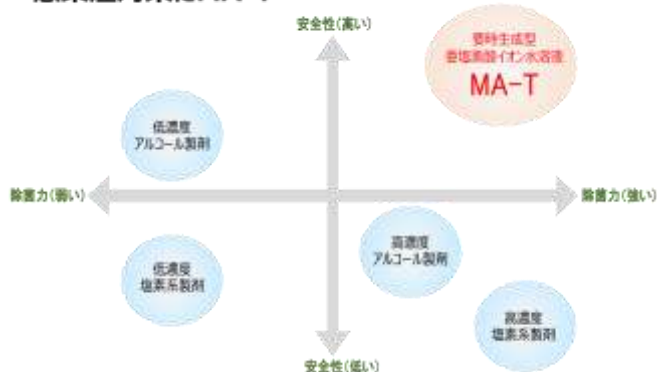
菌・ウイルス名	液剤濃度	試験結果(%阻害)
SARSコロナウイルス (Severe Acute Respiratory Syndrome)	100 ppm	98.22%
MERSコロナウイルス (Middle East Respiratory Syndrome)	100 ppm	99.82%
新型コロナウイルス (COVID-19) (Severe Acute Respiratory Syndrome 2)	150 ppm	99.98%
	50 ppm	99.98%
C型肝炎ウイルス (Hepatitis C Virus)	100 ppm	99.96%
B型肝炎ウイルス (Hepatitis B Virus)	100 ppm	74.5%
デングウイルス (Dengue Virus)	100 ppm	98.70%
サルコタウイルス (Simian Rotavirus)	200 ppm	98.10%

※大阪大学微生物病研究所 松浦清治教授が評価

※濃剤との反応時間は全て1分間

※日本 MA-T 工業会 HP より引用

感染症対策にMA-T



※日本 MA-T 工業会からの配布資料より引用

■ 日本 MA-T 工業会とは

日本 MA-T 工業会は、MA-T の普及と価値向上を図る目的で設立されました。今後我が国の科学技術の向上及び国民の豊かで健康な生活の確保に資する「MA-T 活用のプラットフォーム」となり、オープンイノベーションを推進していきます。

また、本工業会には、MA-T の幅広い応用が期待されており、感染症分野はもちろん医療・ライフサイエンス・エネルギー・素材開発などに関わる企業が参画しています。そのため異業種交流・異分野連携の促進により、日本の英知が結集し、今後グローバル展開の加速が期待されます。

日本MA-T工業会 参加企業 (38社)

アース環境サービス株式会社
アース製薬株式会社
株式会社アイテックシステム
アズワン株式会社
株式会社アプリコット
株式会社EPARK
株式会社いけうち
株式会社エスオーシー
株式会社エスケーエレクトロニクス
株式会社エースネット
エーツケア株式会社
大塚テクノ株式会社
大塚電子株式会社
コンビ株式会社
シグマ紙業株式会社
株式会社創建
TANAC 株式会社
株式会社ダイゾー

帝人フロンティア株式会社
株式会社デンソーソリューション
東亜商事株式会社
株式会社東京マツシマ
株式会社dotAqua
トラスコ中山株式会社
日本カーリット株式会社
日本電子株式会社
株式会社バスクリン
ブラザー工業株式会社
丸紅株式会社
株式会社マングラム
三井化学株式会社
三菱商事株式会社
ヤマト科学株式会社
山仁薬品株式会社
株式会社リミックスポイント
株式会社リアム大塚 等

※50音順：2020年11月28日時点

■ リミックスポイントが日本 MA-T 工業会の特別会員に

日本 MA-T 工業会認証（MA-T JAPAN 認証）とは、一般社団法人日本 MA-T 工業会が定めた MA-T 認証・登録の基準に適合する商品を日本 MA-T 工業会認証審査委員会の審査によって認証するものです。

リミックスポイントは本工業会における特別会員となり、今後 MA-T 製品及びその関連製品の開発・製造・販売をはじめ、MA-T を社会に正しく啓蒙する活動を行ってまいります。

なお、MA-T 製品の詳細に関しましては、当社における販売時期が確定次第、改めてお知らせいたします。

リミックスポイントグループでは、今後も SDGs 推進企業としてエネルギー問題や感染症対策に邁進し、社会の持続性に役立つサービス・事業を実現してまいります。

これからのリミックスポイントグループの取り組みにご期待ください。

＜本件に関するお問い合わせ先＞
株式会社リミックスポイント
経営管理部 広報担当
TEL：03-6303-0280